

中大の魅力を みんなで考えた

新シンポジウム「ワイガヤ」 参加学生のブランド向上レポート



ワイガヤ
学生×OB・OG×学協会
中大の魅力をみんなで考えませんか？

意見が続出した(抜粋)

- ▽学部の垣根が低く、総合的な人材が育成できる
- ▽資格取得率が高い
- ▽公務員合格率が高い
- ▽法学部出身の著名人が多い
- ▽ビジネススクールがあり、育成が充実している
- ▼真面目で堅い人が多い
- ▼キャンパスが広大で自然が多い
- ▼都心から離れているぶん集中できる

「中央大学の魅力をみんなで考えませんか?」と呼び掛けた、中大ブランド向上を目指す新しいシンポジウム。参加した学生は学員会、卒業生グループらとワイワイガヤガヤ、果ては本音の意見を出し合った。代表者がリポートを寄せた。

中央大学・学友会連盟会議議長 高橋 佑輔(法学部3年)

シンポジウムを企画したのは、中大同窓生組織の「学員会」で、卒業生グループの「白門57ネット支部」(1982年度卒業生)、学生任意団体の「変人学部」が賛同した。「ワイガヤ」と名付けたシンポジウムは11月24日、多摩キャンパスで行われた。

1885年の建学から133年の歳月を数える中央大学。

これまで数多くの若人が白門に集い、学び合い、社会へと羽ばたいていった。

花井卓蔵先生(本学第一期卒業生、弁護士、法学博士ほか)をはじめとした法曹人から、俣野健輔氏(経済学部卒、南甲倶楽部初代会長ほか)などの経済人、活躍華々しいバレーボール部や陸上競技部

など、文武両道・質実剛健という名にふさわしい実績を中央大学は成し遂げてきた。

しかし、数多くの実績があるが故に、近年では何が中央大学の魅力であるのか、ブランドであるのかが分かり難くなってきたのも事実である。

そのため、現役学生の中には、中央大学の魅力が分からないままにいる者も多くいる。

今回、「ワイガヤ」と銘打ったイベントを開催するに至ったのは、こうした事情があるためだ。

学員会が企画した中央大学ブランディング事業に名乗りをあげた白門57ネットの先輩方と協力し、この度、卒業生×現役学生といった組み合わせでのブランディング

企画を実行できたことは、われわれ学生にとって、また大学全体にとっても非常に有意義なものであった。

改めてここに、ご協力を賜りました学員会・白門57ネットの先輩方に感謝申し上げたい。

「ワイガヤ」では参加した現役学生と卒業生がディスカッションを行い、自分たちが考える中央大学の魅力を披露しあった。

参加した学生からは、「こんなことをした経験はなかった」、「みんなが中央大学をどう思っているのか本音を聞くことができた」といった声を聞くことができた。

こうした現役学生の声を反映し、今後とも学友会連盟会議は全中大生のために活動を行っていく所存である。

● 参加学生の感想



**有意義だった
ブランド考**

(法学部3年・男子)

中央大学のブランドについて考える機会を与えられたことは有意義でした。理由は2つで、学生自身が大学の強みとは何か、ブランドとは何かを議論できたことです。

今まで考えたことのない内容を議論でき、自身がOBになってからも大学とどう関わるかを考えるきっかけになったと思います。

2つめは、OBと学生が共同でセミナー会を作れたことです。卒業生との交流が薄い学生が多い中、このような学部部会横断的な形で交流できたことで、新しい気付きが得られたはずです。



**新たな考え
生まれた**

(経済学部2年・女子)

ブランド・ブランド力と言うのは、知名度や認知度の高さのこ

とだと思っていたので、『人がコストをかけて向かって行くもの』『選ばれる特別な理由を持ったもの』だとお話しされて新たな考えが生まれた。

中大のブランド力を高めるには、まず自分たちの考え行動を変えることが最初で、人が変わらなければどうにもならないと感じた。

この大学に在学している時点で、その責任を持っていることを真剣に受け止めないといけない。



**中大の強みを
再発見**

(法学部3年・女子)

今回シンポジウムに参加し、今まで1度も中大のブランド力について考えたことはなかったので再考の機会をいただき、中大ってこんな強みがあるんだと再確認できました。

また、驚いた点として、学生からの質問などでこんなに真剣に中大のことを考えている学生がいること、自分が知らなかった中大の強みを知ることができ、自分も中大の一部であり、内部

であるのでブランド力を持つために、自分も中大のブランドを知ってなければいけないと思いました。



**反映したい
学生目線**

(商学部2年・男子)

同じ学生目線の意見を聞いて、皆はこんなことを考えているんだ、ということが分かってとても勉強になった会議でした。

ブランド力向上は大変なことではあるが、今回の会議を通じて学生の目線がしっかり反映されれば、少しでも進歩するのではないかと感じました。

学友会連盟会議

連盟会議とは、中央大学公認部会・サークルを取りまとめている組織で、学術、文化、学芸、体育、体育同好会、学友、理工の7連盟で構成されている。



学内などに掲示されたポスター



シンポジウム風景



本誌記事を英文にして、世界へ発信中

Hakumon Chuo・英語記事のページには、下記の手順で進んでください

- ①中大公式ページ（日本語）を開く
<http://www.chuo-u.ac.jp/>
- ②右側にある ChuoOnline のバナーをクリック
- ③ ChuoOnline のページへ
<http://www.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20151112.html>
- ④右上 English をクリック
- ⑤ ChuoOnline の英語サイトへ
<http://www.yomiuri.co.jp/adv/chuo/dy/>
- ⑥右の目次から HakumonChuo をクリック
- ⑦ Hakumon Chuo 英語ページへ
<http://www.yomiuri.co.jp/adv/chuo/dy/hakumon/>

HakumonChuo 英語記事掲載ページの見かた

- ①中大公式ページから ChuoOnline をクリック



- ② ChuoOnline のページから English をクリック



- ③ ChuoOnline 英語ページから HakumonChuo をクリック



- ④ HakumonChuo 英語の記事はこちらからご覧いただけます。ブックマークに追加していただくと、次回から楽に開けます。

